

大学教育改革とライティング教育： アメリカのライティング教育史からの視点

笠木 雅史 氏（名古屋大学教養教育院 特任准教授）

講演概要 現在の大学教育改革において、高校と大学、初年次教育と専門教育、そして大学と社会の三つの接続という課題に取り組むために、初年次ライティング科目の導入が進められている。同様の目的でアメリカの大学に初年次ライティング科目が導入されたのは19世紀末であり、その後初年次ライティング科目は繰り返し批判されるとともに、専門的な観点から再検討や修正の努力が続けられてきた。本セミナーでは、アメリカの大学のライティング教育史と教育改革の歴史を振り返りつつ、日本の教育改革の方向性について再検討を行う。

2019年6月20日（木） 17:00 – 18:30

場 所：名古屋大学東山キャンパス 文系総合館 5F アクティブラーニングスタジオ

参加のお申込は下記ウェブサイトよりお願いいたします。
<http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/seminar/form/>

- いただいた個人情報は、本企画運営の目的にのみ使用いたします。
- ご来場の際には、できる限り公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。
構内駐車された場合の用務証明書発行はいたしかねますので、ご了承ください。

お問合せ先：info@cshe.nagoya-u.ac.jp Tel: 052-789-3534（セミナー専用）